

発行 秋田県東由利町役場 印刷 KK本間印刷所  
毎月1日発行(1部20円)和昭42年7月21日第3種郵便物認可

**テレホンサービス**

九月十六日から今月二十六日までは秋田公共職業安定所（電話〇一八八―三―七一九一）で求人情報のテレホンサービスが行われています。

これによる希望職種がある場合は、直ちに所轄の職業に相談、確認する必要がありますとされています。

**出かせぎと雇用保険**

出かせぎにおける雇用保険の受給権は、六カ月以上の稼働期間のあることが原則（最低各月十一日以上、の四カ月と前後各月にそれぞれ十一日以上）ですので注意しましょう。

今年の「出かせぎ」情勢と留意すべき事項を要約してみると次のようになります。

①産業界の不況を反映して求人数が大幅に減少、然も昨年までのように好条件の事業所が見当たらず、求職は難行することが考えられる。

「健康診断」や「互助会」加入も必ず

②建設関係では、国の不況対策の一環として行われる景気浮揚策によって今後求人の出ることが予想される。

③求人数、条件とも、情勢はこれまでとまったく異なるので、未決定者は早く安定所に相談することが必要。

~~~~~

**雇用契約必ず書類で**

④今季の出かせぎでは、条件の違背や賃金不払い等トラブルの起こる心配が大きいので

で、募集人を介した知人・縁故就労でも必ず書類で雇用契約を締結する必要がある。

⑤ 出かせぎ就労者の身分を証明する唯一のものであり、就労先での労働条件・賃金未

五千円に  
届出 も忘れないで  
に引き上げられました。  
昭和四十七年一月に同制度  
が免足して以来、年々支給対  
象児童の年令拡大や手当額の

問題に直面するたびに自分の経験不足を痛感させられ皆様の長い人生経験にあやかりたいと思うこともたびたびです。英語では「経験」に宝という解釈もあると言われますが、まさにその

とおриと思います。七十年あるいは八十年という人生経験の宝を大切に、今後ますます長生きしてください！」と長寿を称え、お祝いのべしました。

このあと、婦人会員らの心のこもった接待で歓談し、台内法内地区などではかけつけた民謡同好会員らの伴奏にあわせて手拍子の歌が飛び出すなど、お手寄りのた

形に上つた。主客が互に  
ちにとつては本当に楽しい  
一日となつたようでした。  
農繁期の最中にもかかわ  
らず、積極的に心をこめて  
準備や接待に当たつてく  
れた婦人会員らにはお年寄  
りたちや主客側から大きな感

平均年齢二十一歳。若さと行動力を駆使しての青年駅伝大会への参加や地区益踊りの企画と実施など、地域に密着した活動に取り組み始めた再起の老万青年会の今後の活躍に各方面から大きな期待が寄せられています。

トは、地元会員によるフ

など十分に注意し無火災の記

など十分に注意し無火災の記

# 「社協」の法人化実現

## 期待される自主活動

住民主体の福祉活動を展開しやすくし、事業の純粋性と公共性の確立等をねらいに進められていた、町社会福祉協議会(小松栄男会長)の法人組織への移行が八月二十一日付の登記完了をもって実現しました。

同日をもって町社会福祉協議会(小松栄男会長)の法人組織への移行が八月二十一日付の登記完了をもって実現しました。

法人化に関しては、町報四

月一日号でも詳しくお知らせしたとおりですが、①公費導入や融資制度の道が開ける。②委託事業の受け入れが容易になる。③課税上の特典がある。④収益事業を実施できる。など多くの利点が備わることになったと見られています。



8月31日の町民運動会リレー競技の一コマ

## スポーツの秋

読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋。とまたとえられよう。さわやかなこの季節は、人間生活のすべてに最も快適な気候です。

今月十日の「体育の日」は、こうした季節をねらって設けられた国民の祝日であり、野に山に思いっきり身体を動かしてスポーツに親しんで体力づくりに励みたいものです。

最も身近なスポーツにランニングがあり、わずかな時間でも気軽に取り組むこともできます。

町社会福祉協議会は、これまで町補助金や篤志寄付、共同募金の配分金等を主財源にしてきましたが、今後は団体費を納入してもらい、それを基本財産や主財源にする必要があるため、各世帯から近く会費(当年度は一世帯あたり百円)を納入してもらうことになりました。



日曜早朝の清掃作業風景

## 継続活動「手本」に

防火啓蒙や道路清掃

家ノ下 子供会

は、交通ルールをよく守るし、注意もして、伝統的な活動で自分たちの代を終わらせたくない。と張りきっています。

## 金一封のお礼も

長年継続されている道路の清掃活動には一部落民から礼の金一封が寄せられたり子ども会世話人の報酬が送られてきたりなど、子どもたちを励ましています。

## 三ッボ少年団誕生

住吉・老方・蔵地区に

先般町内に三つのスポーツ少年団が誕生、八月三十一日表着に佐藤教育委員長から団旗と認定証が交付されました。



団旗と認定証の交付を受ける老小代表

## 農村文化の継承も

農業経営の近代化と合理化をめざす集落農場化は経済性の追求にとどまらず、一連の生産活動を通じてコミュニティ形式を促進し、農村文化の伝統を継承するなど、地域社会の健全な発展にも大きく貢献しようとするものです。

町内には本年度も新たに四つの集落農場が誕生、石高および山田集落は事業実施にも取り組む推進集落、高下屋(高戸屋・下小屋)および舟木が推進集落となっています。

## こんには教育委員会です

仕事に誇りと自負  
新事務所への移転心待ち

職員人事、スクールバスの運行等を担当、他方が公民館長、小松文治、後列右から小松保也、佐藤孝一郎、島山基保、佐藤社会教育指導員(〇印係長)

とりわけ、近年とくに重要視されてきた生涯教育を含む社会教育の普遍的普及充実を心待ちにしています。

## 年金通信

国民年金の老令年金や通算老令年金などを受けることのできる人が、実際に年金の支払いを受けるためには「裁定請求」を行うだけでなく、その人が引き続き年金を受ける資格のあることを確認する必要がある。

国民年金の届出一覧

国民年金の老令年金や通算老令年金などを受けることのできる人が、実際に年金の支払いを受けるためには「裁定請求」を行うだけでなく、その人が引き続き年金を受ける資格のあることを確認する必要がある。

## ミニスキー場開設

蔵小、小田山地区に

柔剣道など課外のスポーツ活動を通じて児童の体力づくりと健全育成に力を入れている蔵小学校(菅原謙一校長)と同PTAでは、このほど同校裏にあたる小田山地区にミニスキー場を開設、来るべき冬に備えて児童の期待を大きくしています。

## 慶弔だより

8月26日・9月23日

〇誕生 おめでとう

小野 崇 玉新田 進 二男

遠藤 智里 新旭 熊雄 長女

小野 賀奈子 寺田 泰宣 長女

工藤 福子 蔵新田 保春 三女

佐々木 俊 中 恒悦 二男

〇結婚 おしあわせに

小島 賢治 須郷 田

木 島 ミツ子 岩 館 田

阿部 美代子 横山 渡

大 藤 寿子 祝新 沢町

〇お悔み申し上げます

太田 太市郎 蔵 67歳

遠藤 タケヨ 家ノ下 72歳

# 報町利由東

No. 227の② 昭和50年 (1975) 10月1日

発行 秋田県東由利町役場 印刷 K K 本間印刷所

毎月1日発行 (1部20円) 昭和42年7月21日第3種郵便物認可

議会関係は次号で

九月定例議会は九月三十日招集され、補正予算など八案件が審議されましたが、その概要は次号でお知らせします。

タコ揚げによる感電事故防止を

県外でタコ揚げによる感電事故が頻発しています。架線のある近くでのタコ揚げは行わないよう注意がのぞまれています。

## 沿道の声援多く盛会に

### 少い一般の参加に残念がる声も

町教育委員会と町体育協会が主催した第三回全町マラソン大会は、横渡し役場間四のコースに小・中学生・一般など総勢四百三十名が参加して盛会をきわめました。

すすきがそよぐ秋空の下、元氣いっぱいに走る参加者たちには沿道から盛んな声援が送られ、前二回の大会より数段の盛り上がりを感じられました。しかし、一般の参加者が主催側の予想の十分の一、三人というさびしきで、大会はもっぱら小中学生大会の感があらず、声援を送り続けた人たちのうちから残念がる声もあがっていました。



走りつた佐々木まじにさん  
5年生と1年生の  
みま

町交通指導車や本荘警察署のミニバットの先導で一般は横渡地内から四、中学男子は蔵永慶保育園前から三・五、そして同女子はわら沢地内から二、さらに小中学生男女は学年ごとに島地内からの一をそれぞれ全員が完走、一人の落伍者も一件の事故もなく無事大会の幕

## 要望などこの機会に

### 13・16日巡回行政相談日

十月十二日から十八日まで行政管理局の行政相談週間と定められており、本町で次により巡回相談日が設けられます。

国や県、あ

## 福寿会(黒沢) 知事表彰

### 法内阿部さんは由利福祉部会で

老人福祉月間の九月は全国の敬老行事が開催されましたが、日常の「生きがい活動」などに顕著な成績をあげた本町黒沢地区の老人クラブ福寿会が県知事および由利社会福祉協議会老人福祉部会長から、法内地区老人クラブ生寿会の阿部祐次郎部長も同部会長から表彰をうけるなど朗報が相次ぎ、お年寄りたちを喜ばせています。

九月五日、大内町で開催された本荘市由利郡老人クラブ指導者研究会の席上、長年にわたって老人クラブ会長の職にあり地域の老人福祉の向上に貢献された阿部祐次郎さん(法内生寿会々長)と、老人

が閉じられました。今大会は、一般の参加者が予想外に少い結果に終り、開催時期・企画のPR・運営等全般について主催側に大きな反省を求める結果にもなりました。とはいえ反面で、四年生ながら五年女子の部に特別参加した宿小の佐々木百合賀さん(輝男さん長女)が町内六小の五年女子のトップにたつてゴールインするなど、本町陸上界の新しい芽が着々育っていることを感じさせられる大会でもありました。

## 「ころぼっくる」は交通安全で受彰

交通標識やカーブミラーの清掃など地道な奉仕活動が続けて来た町ボランティア組織「ころぼっくる」(浅田竹広代表)が、このほど本荘警察署長と本荘地区交通安全協会長から事故防止に貢献したとして表彰されました。

同組織は、これを契機にボランティア活動を一層高めて行きたいとしています。

電話加入数 1,541台に

次のとおり電話の新設と変更があり本町の電話加入数は一千五百四十一台になりました

【普通電話】  
阿部直美(野田) 三七五  
(新町) 二四五七  
阿部長悦(同) 二四七二  
菊地金治郎(八日町) 二二七五

高橋敏憲(下通) 二四六五  
【ピンク電話】  
佐藤吉雄(中通) 三五〇六  
老方集会所(上通) 三五〇五  
赤坂(同) 三五〇七  
斎藤幸益(島) 変更三五〇九  
田代福祉館、変更三五〇八。

秋田県民会館で開催された県の敬老式典でも、日頃の活動ぶりが認められ知事表彰に輝くなど朗報が相次ぎ、老人たちは新たな意欲に燃えています。

## 献血実績、目標の五割増

### 積極協力に大きな感謝

● 八月二十六日、町内四カ所で行われた本年度二回目の献血の受けつけが行われ、前回は大幅に上まわった百十三名から協力があり前回とあわせて本町の実績は百八十五本となり、県の期待目標百二十本に対して実に一五四本という好成績になり、関係方面から高く評価されています。

特に今回は献血グループによる協力が圧倒的で、尊く美しい人間愛が各グループ内部で着実に醸成されつつあることを物語るものとも見られています。

各受付場所での献血者は次のとおり。

【大琴診療所前】小野実・浅田誠・佐々木日出夫・佐々木精喜・高橋政一・佐々木重美・石綿国雄・梅津栄一・武田玲子・長谷山美和子・小野忠

一、鈴木国義・小松勝男・梅津政男・佐々木育・長谷山貞子・佐々木タケコ・佐々木田鶴子・佐々木文子・木島みね子・佐々木正千代・阿部久・阿部ハル子・阿部キヤ・遠藤スワ子・阿部キヌ・佐々木ヒデ子・佐々木邦夫・小松勤治・佐々木正男・佐々木松志・畑山美喜子・佐々木倉子・佐々木幸雄。(以上34名)

【蔵小学校前】畑山昇三・阿部幹夫・遠藤キヨ子・太田行

【役場前】高橋慶一・小野トモ子・小松エス・遠藤正一・小松和・鈴木博・小野暢子・菊地サキ・菊地正子・安倍貞

子・斎藤正子・菊地ミキ子・鈴木千鶴子・小野健・木島久志・宮塚昭三・畑山みる子・小野キサ子・高橋勇孝・高橋賢太郎・巖石徳二郎・小松勝阿部敏夫・小松賢・佐藤徳市佐藤ヨシ・村上種次・遠藤誠公・高橋富男・佐藤勝美・佐藤養子・太田勇一・小野タマ子・阿部弘章・高橋公隆・遠藤富雄・森川イク・菊地智英・小松五郎・佐藤達男・小野源

一、小松レイ子・高橋キサ・宮塚フミ・大庭敏昭・工藤良・阿曾文彦・小野進・小松長敬・小野長清・阿部厚・長谷山美和子・高橋裕子・巖石文弥・畑山スミ・島山幸男。(以上56名)

## 今日は火力発電所見学

### 好評の「婦人電気教室」

東北電力(株)と町公民館が共催で開講している本年度の婦人電気教室は好評のうちに、九月で四回目を終了、東北電力技師の親切な指導のもとに

基礎理論からヒューズの取っかえやコードの結び方など実技面へ進み、メキメキ腕を上げています。

同講座は来月一月まで通算八回の開設で終了することになり、受講生たちは今から楽しみにしています。

### 海上保安学校等で学生募集

受付10月8日から

ペンチやドライバーを片手に熱心に受講する婦人たちの表情からは「女性だからと言ってやれないはずがない」という大きな意気込みも感じさせられます。

今回の講座は、今月下旬に

## 凶器犯罪の防止を

### 今月「一斉集中取り締り」実施

最近凶器を使った暴力団等の犯罪が激増していることから本町警察署では今月いっぱい「凶器の一斉集中取締り期間」に定め、凶器の追放運動を展開することになり、次の点について全町民の注意と協力をのぞんでいます。

### 一、七〇〇円まで非課税

料理飲食税 軽減

①銃砲や刀剣および火薬類は定められた方法で保管を確保

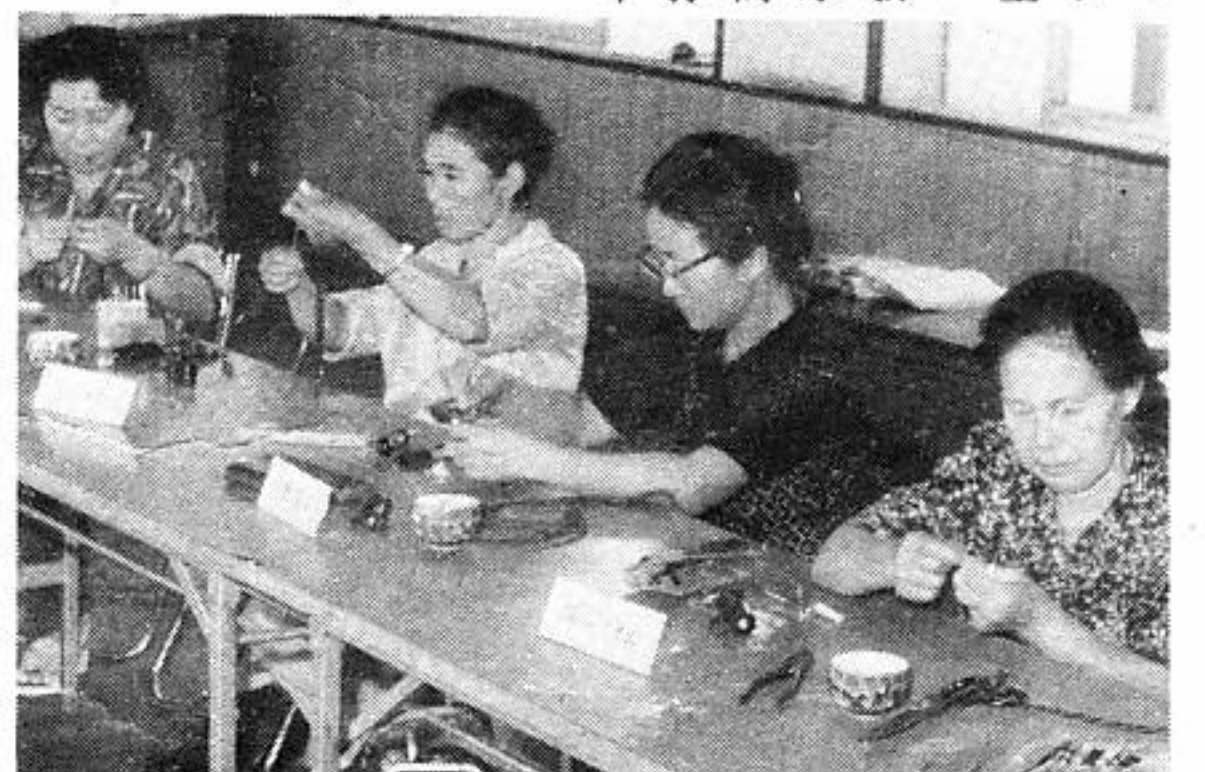
【特典】 在学中給料、被服を支給、授業料不要。



## サクラほころぶ

九月の半ば、大琴地内の国道沿いの一本のサクラが花をほころばせ(写真)道行く人たちの関心を引きま

した。このサクラの木は、昭和二十九年の大琴大火のあとに部落民によって植えられた樹令十四、五年の若木で、爛漫の春には及ばないながらも四五本程度の房状に見事な花をつけたもので、中には節はず



慣れない手つきで熱心に実技に取り組む婦人たち

飲食店等での飲食に伴う税負担が軽減されました。飲食店等での飲食の免税限度額は一人一回千七百円までであり、旅館における宿泊およびこれに伴う飲食は一人一泊三千四百円までとなりました。

### 「フラッシュテープ」

### 施設と撤去確実に

鳥害防止に用いられているフラッシュテープは、通電性が高いため、配電線にからまるとショートやアースなどの原因となり思いがけない停電や感電事故に結びついています。

同テープを使用している農家は施設を完全にして風などで飛ばないよう配慮するとともに使用済の場合は確実に撤去するよう求められています。

海上保安学校、同大学の学生を募集しています。

受験資格は昭和27年4月2日以降生まれの男子で次の一に該当する者となっています。

- ① 高等学校卒業または五十一歳三月卒業見込者
- ② 高等専門学校三年修了か修了見込みの者
- ③ 大学入学資格検定に合格したもの

【受付期間】 50年10月8日から10月28日まで。

【問い合わせ】 塩釜市貞山通三十四ー一、第二管区海上保安本部。